# 2024 年度キユーピーみらいたまご財団事業計画書

(2024年4月1日~2025年3月31日)

2023年度の食育活動、居場所づくり活動の状況をまとめると、以下のようになります。

- 2023年度助成で、プログラムA(食育活動)については、「自己評価」を助成申請と完了報告に求めたことが団体の活動の進化に繋がっているという声あり
- 新型コロナウイルス感染症により引き起こされた経済的貧困の影響は色濃く残存
- 体験・交流の貧困の拡大を課題ととらえ、活動している居場所づくり団体が複数 あり
- 子ども食堂数は9,132カ所(2024年2月、むすびえ)。今後も増加の模様
- 新型コロナウイルス感染症の5類感染症に移行後、会食型を再開する子ども食堂が増加(2022年48.8%、2023年70.6%;2023年12月、むすびえ)。 弁当配布なども行うハイブリッド型も多く存在

こうした状況を踏まえ、当財団は助成事業内容、構成を一部見直すことにいたしました。2024年度の助成金総額は4,960万円(2023年度実績4,614万円)を計画し、さらに賛同企業からの寄付を受けた物品の寄贈を行います。

一方で、例年行っております活動団体の皆様同士の情報交換、交流の場づくりとなっている「助成証書授与式」や「地域の居場所づくりサミット」は、2021年度から実績を積み重ねてきたオンラインでの開催を計画します。

# 1. プログラムA 食育活動助成

プログラムAでは2023年度に引き続き、食育活動参加者の意識あるいは行動変化を把握することで、実施した食育活動を自己評価していただきます。これにより、団体の活動の進化を促していきます。

さらに、2022年度から開始した「産前産後ケア」(妊婦、または出産後1年を経過しない母子の心身の状態に応じた保健指導、療養に伴う世話又は育児に関する指導、その他の援助)に関わる食育事業支援に力を入れていきます。また、居場所における子どもの食の自立支援に向けた食育活動にも支援を広げていきます。

2021年4月に「第4次食育推進基本計画」が発表されました。2024年度もこれを 参考にしながら、弊財団らしい食育助成を進めていきます。

### (食育活動 取り組みテーマ例)

生活習慣病予防など健康に配慮した食の普及/調理スキル向上/野菜の栽培や 収穫などの農業体験/家庭や地域での共食/家庭や地域での食品ロス削減/農 業従事者拡大など農業支援/食文化継承/食育コンテンツ開発/食育指導者 の育成 等

### 2. プログラムB 食を通した居場所づくり支援

先に記述した居場所づくりについての状況を踏まえ、プログラムBの助成事業内容、 構成を一部見直します。

## 1) プログラムB-1 食を通した居場所づくり助成

子ども食堂、居場所づくり等、子どもを対象とした会食等の場を提供することで、体験や交流の貧困という社会課題解決を目的とした活動を助成します。 これらの活動を間接的に支援する中間支援団体も助成対象とします。

## 2) プログラムB-2 スタートアップ助成

子ども食堂を開始して1年以内の活動団体に、立ち上げ時の食材や物品、人件費などの運営費用を含めて助成します。これにより、増加していく子ども食堂を支援していきます。

当財団では今まで年1回の公募でしたが、プログラムB-2については活動開始 後速やかに助成できるようにするため、年2回の公募に変更します。

# 3) プログラムB-3 冷凍冷蔵庫助成

冷凍冷蔵庫は、安全な食品を提供する上で必須の備品です。専門メーカーであるフクシマガリレイ株式会社様から寄付された業務用冷凍冷蔵庫を寄贈するプログラムを新設します。子ども食堂、居場所づくり等、子どもを対象とした会食等の場を常設会場で提供し、体験や交流の貧困という社会課題解決を目的として活動をしている団体、およびこれらの活動を間接的に支援する中間支援団体が助成対象です。

### 4) プログラムB-4 食支援活動助成

「【特別助成】新型コロナ禍対応」を名称変更し、生活困窮状態となっている世帯の子どもに対しての、弁当配布や食料支援(フードパントリー等)などの食支援活動を助成します。

### 3. 食を通した居場所づくり活動を推進するセミナーの開催

拡大する子ども食堂など居場所づくり活動の定着と進化をめざし、展開事例紹介や 団体同士のネットワークづくりにつながるセミナーや、助成説明会を開催しています。 2024年度も、実績を積み重ねてきたオンラインでの開催を計画します。

### 4. 子ども食堂への食品寄贈

2021年11月に、内閣府より表彰事業、物品助成事業の認定を戴きました。 そこで幣財団では、プログラムB助成団体選定等でお世話になっている全国食支援 活動協力会様のロジハブシステム(MOWLS)という寄贈品物流の仕組みを活用 し、2023年度も食品寄贈をしました。

2024年度も、引き続き子ども食堂への食品寄贈を行っていきます。

#### ●当年度助成計画

·公募期間 第 I 期公募: 2023年10月23日~ 2023年11月20日

第Ⅱ期公募: 2024年 6月 3日~ 2024年 7月 1日

·助成対象期間 第 I 期公募: 2024年 4月 1日~ 2025年 3月31日

第Ⅱ期公募: 2024年8月1日~ 2025年3月31日

・助成金総額予算 4,960万円

(参考) 第 I 期公募:全プログラムについて公募

第Ⅱ期下期公募:プログラムB-2についてのみ公募

●2024年度収支予算書 別紙